学校番号	1006

令和２年度　美術科

教科	美術	科目	絵画	単位数	2,4 単位	年次	2,3 年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

主にアクリル絵の具を使い絵画作品を制作していきます。

2　学習の到達目標

・　色や形を扱う上で知っておくべき基礎知識を学ぶ。
・　学んだ知識を実際の制作を通して確認してゆく。
作品の制作のプロセスを学び、展開能力を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	実技指導を、制作や自己表現に自信を持ち、興味を持たせる。	個々の生徒が本来持っている感性を生かした作品を作るように、適正な指導、助言につとめる。	講義によって知識を学び、その後の実制作を通して実体験として身に着ける。	生徒間でお互いの作品を鑑賞し合い、話し合えるようにする。また、作品を鑑賞する感性を引き出せるように指導する。
評価方法	受講態度 レポート（作品スケッチ、文章） 鑑賞レポート	提出作品 レポート	提出作品	レポート(作品スケッチ、文章)

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
	オリエンテーション	１年間の授業の進め方の説明。 美術系の進路について。	○				a:造形に対する興味をもち、自分の進路について考えていく姿勢があるか。	受講態度
	描写	モチーフの特徴を捉えた構成、観察、表現を学ぶ。	○		○	○	a:対象を観察する態度。 c:構成力 d:観察力	観察（取組状況、制作態度） 提出作品
	レポート	学んだ事の確認および、自己・相互評価	○			○	a:描写表現に対する意欲、興味を持っているか。 d:理解力と鑑賞力	レポート（作品スケッチ、文章）
	色彩構成①	色彩構成の基礎知識を学ぶ。 平面構成の留意点について。	○		○		a:c:配色、混色等に表現への意欲、態度が見られるか。	観察（取組状況、制作態度） 提出作品
	夏休みの課題	高校展鑑賞	○			○	a:d:理解力と鑑賞力 芸術に対する意欲、興味を持っているか。	鑑賞レポート
	絵画制作	具象形態をよく観察し、その形を平面構成に取り込んで色彩構成する。 色彩表現技法の工夫。	○	○	○	○	a, b, c, d:課題の目的、目標を理解し、制作に取り組むことができたか。 自己・相互評価。	観察（取組状況、制作態度） 提出作品
	レポート	一年間をとおしての自己評価を含めた感想文。				○	d：絵画に興味関心を持ち制作を通して得るものがあったか。	レポート

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:思考・判断・表現

c:技能　　d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について〇を付けている。